「天王寺動物園コレクション計画 2025」について

天王寺動物園では、大都市大阪にふさわしい魅力あふれる動物園を目指すためには、時代や社会の変化と当園の実情に即し、具体性を伴った使命と戦略の再構築が必要として、2014年から2015年にかけて有識者会議を設け、検討を行った。

そして、2015年8月に「天王寺動物園の今後の方向性(天王寺動物園基本構想)」を策定し、飼育動物の選択と集中についての検討結果を、「コレクション計画」として基本構想の参考資料に位置づけられ、取りまとめられた。

当時、計画のとりまとめにあたっては、当園として種の保存や繁殖に取り組むべき動物の選定の基本方針と位置づけ、長期的視点に基づく飼育動物の選定、 資源の有効な配分等の観点から、①継続性の確保、②専門性の確保、③協調性の確保、④実現性の確保を考慮し、整理を行った。

以後、当該計画に基づき鋭意取組みを進めてきたが、この間の当園の飼育動物や、国内の他園館の飼育動物の状況の変化、それらを踏まえた日本動物園水族館協会(JAZA)の考え方や計画の見直し等、計画策定当時とは大きく状況が異なってきていたため、2023年4月に策定当時の観点・考え方は維持しつつも、種の保存という動物園の使命に鑑みて、より繁殖という視点に重きを置いた内容として改訂を行った。

今回2年を経て、飼育個体の死亡により飼育が絶えた種、あらたに掲載する種および今後積極的に導入に取組んでいく種を計画に加え、これまで以上に種の 保存に積極的、優先的に取り組むことで、「国際社会に貢献し、世界に誇れる動物園」を目指す。

「飼育展示動物種のカテゴリー分類」について

上記の考え方に則り、具体的にはJAZAのコレクションプラン(JAZA collection plan, JCP)も参考に、当園のこれまでの取組や実績、飼育状況に加え、域 外保全への貢献度、教育的価値、学術的価値、展示効果等を指標として、以下の点について考慮したうえで、今後の取扱いについて再分類した。

- 動物福祉の確保や飼育の継続性から、動物種・個体数の再検討
- 過去の繁殖成績による、繁殖計画の再検討
- 展示効果を考慮した、繁殖や導入の再検討
- 施設整備計画の見直しに伴う、展示動物の再検討

「動物福祉の確保の可能性」、「飼育・繁殖の継続性」を指標に整理を図ったカテゴリー分類は、下記の S、A、A'、B、C、D、E の 7 カテゴリーとした。

カテゴリー	考え方	2025 計画					
S:繁殖·導入優先	保全、教育及び園の果たすべき役割の観点から特に必要性が高く、かつ、動物の福						
A:繁殖·導入推進	株主、教育及び園の米だりへご役割の観点がら行に必要性が高く、かり、動物の個 祉の確保と飼育の継続性の両方について実現が可能と判断される動物種	17					
(A'繁殖不可·導入推進)		6					
B:繁殖可·現状維持	保全または教育、園の果たすべき役割の観点から必要性があると判断し、かつ、動物	38					
C:繁殖不可·現状維持	の福祉の確保と飼育の継続性の両方について実現が可能と判断される動物種	73					
D:自然撤退	■ 動物の福祉の確保や飼育の継続性について実現が困難であると判断される動物種 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	19					
E:搬出優先	到がシンイ田イエレンノロモイスト(以目シントルセネルヒイエトに ンレ゙(天クピガ四純(め)るこれ間に11で3到/物性	0					
	計	159					

※「カテゴリ D および E」については、その種の生態、個々の動物の年齢や健康状態、繁殖の可能性等を考慮しながら、動物福祉の充実または飼育個体群の保全等につながることが期待できる他の動物園・水族館への移動を積極的に検討します。したがって、移動により、長期にわたる福祉状態の低下が予想される場合など、保全上の必然性と当該個体の福祉の維持が見合わない場合は、天王寺動物園で福祉に配慮した終生飼育することとし、当該動物が寿命を全うした後は、当該動物種の新規導入を行わないこととします。

地方独立行政法人天王寺動物園コレクション計画 2025

カテゴリ	有袋類	霊長類	食肉類	海獣類	有蹄類	小型哺乳類	猛禽類	ペンギン・チドリ類	コウノトリ・キジ・ツル	小型鳥類	両生爬虫類	魚類	計
S			アムールトラ ホッキョクグマ		アジアゾウ				コフラミンゴ オグロヅル ナベヅル				6
A		チンパンジー レッサースローロリス	ブチハイエナ マレーグマ シセンレッサーパンダ		ヒガシクロサイ	テンジクネズミ カヤネズミ ケープハイラックス		フンボルトペンギン	パラワンコクジャク チリーフラミンゴ ベニイロフラミンゴ キンクロハジロ コサギ		ヨウスコウワニ ニホンイシガメ		17
Α'			ニホンアナグマ	カリフォルニアアシカ	アミメキリン バーバリーシープ ヒツジ				コサンケイ				6
В		シシオザル フサオマキザル ショウガラゴ	ジャガー ハクビシン コビトマングース キンカジュー			エジプトルーセットオオコウモリ	二ホンイヌワシ		アネハヅル オオヅル ソデグロヅル タンチョウ ミゾゴイ ニホンキジ クロトキ カリガネ オシドリ カルガモ	モモイロインコ	イエアメガエル アカハライモリ インドホシガメ グリーンイグアナ トウブハコガメ ハミルトンガメ ホウシャガメ	イワナ アマゴ オイカワ カワムツ コイ タモロコ ナマズ メダカ ドジョウ ドンコ ティラピア	38
C	フクロモモンガ フサオネズミカンガルー	エリマキキツネザル カニクイザル サバンナモンキー フクロテナガザル ブラッザグエノン フランソワルトン	ライオン ホンドキツネ ホンドタヌキ		エランド カバ グラントシマウマ ノマウマ ヤギ	ヒメハリテンレック	シロフクロウ コンドル チョウゲンボウ	ウミネコ	アフリカハゲコウ ニホンコウノトリ ホオジロカンムリヅル ニジキジ ヒオドシジュケイ フサホロホロチョウ アオサギ ゴイサギ シュパシコウ エミュー エジプトガン ヨシガモ マガモ	ワライカワセミ	オオサンシェルカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカー	ティラピア	73
D		ドリル ブタオザル	チュウゴクオオカミ メガネグマ			マーラ	オジロワシ キガシラコンドル セーカーハヤブサ ソウゲンワシ フクロウ メガネフクロウ ワシミミズク		ベニジュケイ ホロホロチョウ サカツラガン クロエリセイタカシギ カワウ	キバタン	ビルマニシキヘビ		19
計	2	13	15	1	10	6	11	1	36	5	48	11	159